

## 二次分析のための R 入門：記述的分析から論文執筆まで

日時： 2017 年 8 月 26 日（土）～27 日（日） 10:30～17:00

場所： 東京大学（本郷キャンパス）赤門総合研究棟 5 階・センター会議室（549 号室）

料金： 一般 10,000 円、学生 5,000 円

講師： 白川俊之（東京大学）・藤原翔（東京大学）

定員： 25 名

### ■本コースの内容

フリーの統計環境 R による個票データの二次分析に関するコースです。SSJ データアーカイブに寄託されている個票データを用い、R の基礎的な操作法を理解すること、そして、R を用いた基礎的な多変量解析手法をひと通り体験することが目的です。二次分析について学びたい方は、「二次分析入門！」のコースが、計量経済学における回帰分析の統計的な基礎や解釈については「計量経済学の第一歩：Stata による回帰分析」がありますので、そちらもあわせて受講してください。

本講義は、R によってどのような社会科学的な二次分析が可能かを示します。R の操作に関する知識（データの読み込み、集計出力の仕方など）については必要としないので、関心のある方は奮ってご参加ください。2 日目の後半では社会科学において利用頻度の高い回帰分析、2 項ロジット、構造方程式モデリングを中心に、それらを用いた計量論文の作成についての簡単な手ほどきをしていきます。

### ■次のような方におすすめです

- ・ SPSS、SAS、Stata 等の統計パッケージを利用して多変量解析を行ったことがある方
- ・ R を用いた二次分析を行いたい方

### ■注意事項

- ・ SSJ データアーカイブのデータを利用するため、大学または公的研究機関所属の研究者・学生（学部生も可）、SSJ データアーカイブへデータを寄託されている民間研究機関の方のみを対象とします。
- ・ 多変量解析の統計的な基礎や解釈についての詳細な説明は行いません。
- ・ R がインストールされたノートパソコンをご持参ください。当日、会場で配布される USB フラッシュメモリからインストールも可能です（ただし、windows OS のノートパソコンに限ります）。インストールが必要な場合には、8 月 26 日の 10:00 までに会場にお越しください。

### ■本コースの日程

8 月 26 日（藤原担当）：「R の使い方」「データの加工」「クロス表分析」「相関分析」「平均の差」「回帰分析」「因子分析」「構造方程式モデリング」

8月27日（白川担当）：「2項ロジット」「順序ロジット」「多項ロジット」「計量論文執筆の具体例」

\* 進捗によって、日にちごとの内容が若干変わることがあります。